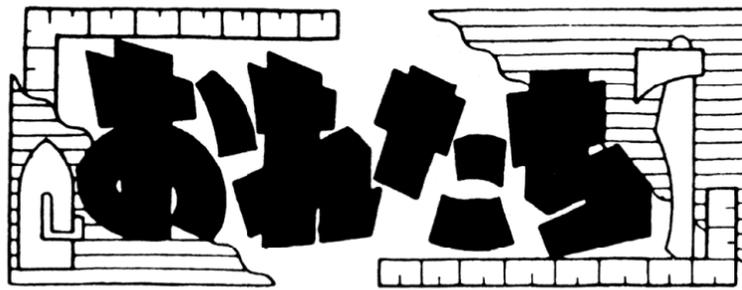


### 無料法律相談日の案内

5月17日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

4月初組員数=1,977人(-25人)



発行所  
東京土建一般労働組合荒川支部  
東京都荒川区荒川6-3-1  
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381  
発行者・津田宗久/編集長・増山國吉  
http://www.doken-arakawa.org/



「団結ガンバロー」をする参加者の様子

## 3・11東日本大震災・福島原発事故から8年 改憲を許さない労働者の集い

【南千住II竹達浩記者】3月11日は、東日本大震災発生から8年を迎えます。しかし今なお、避難者は、5万1778人、そのうち、東京電力福島第一原発事故による避難者は約4万1千人です(2月7日現在復興庁)。

3月11日の東日本大震災を記念して、中野セロ小ホールにおいて、ついで実行委員会(東京地評・東京土

建)主催の、3・11東日本大震災・福島原発事故から8年「改憲を許さない労働者のついで」が開催されま

た。続いて主催者挨拶で、荻原淳(東京地評議長)さんは次のように語りました。「災害から8年、多くの

### 第72回定期大会

## 建設産業の民主化運動 組織の拡大と強化

【西尾久II増山國吉記者】3月17・18日、伊東ホテル聚楽で東京土建第72回定期大会が行われ、参加者546人、荒川支部からは10人の参加でした。主婦の会の相楽由美子さんが初めて参加しました。

今年のスローガンは「組織の拡大強化に全力を挙げて過酷な建設労働の現状を打開し、賃金と仕事、暮らしの要求運動を前進させよう」とされ、松丸本部長より挨拶の後、来賓の方々の挨拶がありました。基調報告は今期で引退する白滝書記長が報告しました。分散会では、建設産業の

民主化運動、組織の拡大と強化(群、分会の強化、後継者世代へ運動継承、仲間づくりや事業所の参加、全工場が連携して活動家を増やす)について討議され、参加者は活発に意見交換を行いました。

2日目は、各ホテルで分科会が開かれました。午後の全体会の前には副委員長の選挙があり、定数6人に対して7人が立候補し、長年副委員長だった窪田直彦さんが残念ながら落選となりました。基調報告と予算案などは討論をへて承認されまし



組織強化に向け団結ガンバロー



香山リカさん講演の様子

これは絶対に許してはならない。さらに安倍政権は「憲法9条」に自衛隊を書き込んで、9条1項2項の死文を狙っ

立教大学教授で精神科医の香山リカさんによる「9条改憲と3000万人署名運動」では、人の命を最優先にそんな豊かな経済成長でなくても豊かな思いやりを大事に、そして被災地のかたにも寄り添っていくことが今は大切であると話されました。また、化学技術より思いやりを持ってお互いが支えあえるような社会をつくっていかなくてはならない。安倍政権の策略にとどめを刺さなくてはならないとユーモアを交えながら会場を沸かせる講演をされました。

### 記念講演

「日時」5月1日(水) 集合・午前9時30分  
「会場」代々木公園(サッカー場)

### 第90回中央ミーデー

今年のミーデーは、消費税増税反対、9条改憲ストップ、大幅賃上げと長時間労働規制、勤労統計、データ不正の解明、辺野古の新基地建設反対など、重要な意味を持った集会です。国民の権利を主張し、労働者が率先して声を上げていきましょう。大勢の参加を願います。

### ひぐらし

戸建て住宅の展示場の来場者が、年明けから増えているとの情報が目にとまり、その専門誌を読んで見ると、お客様は増税に興味ないわけではなく、政府が打ち出す対策などの情報をしっかり持っているようだ。ただその動きが見えない理由では、「住宅ローン減税の延長や、すまい給付金の拡充など手厚い対策を政府が打ち出してくれた。それがお客様にも、しっかりと伝わって(増税の)前も後もそれほど負担は変わらない」との認識が広がっているようだ。消費税が5%から8%上がった前回と比べて見ると全く違うと言えるらしい。「前は『反動減があり』と当然想定したが、今回は反動減ってあるのかなと言うほどだ。(駆け込み需要がないのに)反動減だけ起きたら大変なことになるが。このまま緩やかにいってもらえたら良いと思う」と伝えている。また専門誌は「住宅は一生の買い物だ。損得だけでなく、家の面積や立地で予算内に収まるかどうかを、お客様は考えている。重要なのは『納得感』だといいい、価格は安くても単に面積を減らすだけではお客様は買わない。住宅の品質を一定にしたいという思いからすると、平準化された中で住宅を提供していく方が、自信があると伝えている。(虎)

# 今年も天気恵まれて 汐入公園バーベキュー

【荒川II並木義男記者】  
3月10日、荒川分会恒例のバーベキュー大会が汐入公園で行われました。



初参加も交えて楽しく交流しました

前日までの天気予報では空模様心配されましたが、雨も降らずに開催となりました。

開始の11時に加藤書記長の挨拶「今日は天気が持ちそうなので一日楽しくバーベキューを行いましょう」と乾杯で始まり、食材は特上牛肉、上牛肉、豚肉、豚トロ、シンギスカン、ペーコン。野菜はシイタケ、ピーマン、玉ねぎ、飲み物はビール、焼酎、日本酒、ジュースと、どの食材をとっても、半端ではない量が用意され、また、加藤書記長

から「好きな物を各々に焼いて食べて下さい」との案内でバーベキューの始まりです。

遠慮している人には役員が焼きあげた肉、野菜を各テーブルに振る舞っていました。

酒が進むと、決まって拡大や支部、分会の現状の話で盛り上がります。

## 仲間からの差し入れも盛り上がった時にサプライズで石川さんが前日に東京湾で釣った真鯛、カワハギの刺身の差し入れを持ちました。

親子で参加しました

自前の出刃包丁、刺身包丁で魚をさばき見事なお造りに参加者もびっくりでした。「カワハギの肝は絶品で天然真鯛も美味で、バーベキューに来てこんな上質な刺身を頂けるとは」と皆さん喜んでいました。

和田富男さんは「息子が広島から帰京していたので家族で参加しました」。息子さんも「親孝行ですね、これから広島に帰りま」と話していました。

渡辺直行さんは「津田さんに誘われて参加しました。とても楽しいです。是非また参加したいです」と話していました。

車いすで参加した私の息子の降は「暮れの餅つきも今回のバーベキューも楽しませて頂きました」と話してくれました。前日からの準備、早朝からの支度、後片付けと役員さん方、いつも協力頂き皆さん本当にありがとうございます。また来年も楽しみです。

## 音の葉

No. 111

第三次安倍内閣は、戦後内閣としては最長・最悪と評価されています、何故国民の意に反した政権が継続するのか。

その背景には、あまり国民の目線には上がってこない1996年に成立した、小選挙区制が根底にあります。

「09年に民主党が政権交代を実現した時の衆院選では、小選挙区の得票率は約47%、議席占有率は約74%でした。」

2014年の衆院選でも、自民党は大勝し小選挙

議員は、選挙時に党公認に

区得票率は約48%、議席占有率は75%でした。」(東京新聞)

小選挙区制では、少ない得票で高い議席占有率を得られ、投票(民意)が議席に反映されない「死に票」が多いといった弊害が指摘されている。

小選挙区での当選者は1名です。派閥構成の自民党議員は、選挙時に党公認に

## 国会請願行動「福祉・教育の充実を」



左から 堀・椿・堀井さん=日暮里1分会

【日暮里11堀井二通信員】  
3月20日、国会請願行動が衆議院第二議員会館前で行われ、支部からは日暮里1分会より3人が参加しました。

集会では参加した各政党より消費税増税問題や辺野古基地建設問題など様々な問題などが語られ、参加者は社会保障の改善や消費税増税のため、安倍政権のなすりつけられ、消費権のなすりつけられ、安倍政権に対して批判の声を上げました。参加団体の医労連からは、病院に来た患者の方で国保料が高く払えず痛に侵され、生活保護を受けようとしたところ、今までの保険料の請求をされ、どうにもできずに病院で亡くなったしまった例が話され、私は国の弱者への扱いにとっても腹が立ちました。



司会をする堀井分会長

3月30日、平成最後の分会総会を行いました。会場には役員川又さん、堀常任、筋内さんが連なり、まるで東大寺南大門の仁王像のように、頼もしく見えました。

分会会計報告のあとの次年度の運動方針では、堀さんが若手の育成と拡大に重点を絞り組織の活性化を図ると強く訴えました。

後半にビンゴゲームを行い、鈴木浩光さんがマジシャンのように鮮やかにビンゴカードを操り、アトラクションを仕切ってくれました。景品は大盤振る舞いで1等に500円のクオカードにはじまり、5等まで用意され、合計で100枚のクオカードで参加者を喜ばせました。残ったクオカードは恒例のバスハイクで使う予定です。皆さんまた1年間、組合活動へ協力をお願いします。

## 福島原発事故判決報告集会 千葉2陣判決

【荒川II磯部正三記者】  
3月28日、衆議院第一議員会館大会議室にて、福島原発事故判決報告集集会に225人が集まりました。

荒川支部より2人が参加しました。神奈川訴訟2月20日の判決について黒沢和弘弁護士

013年9月11日の提訴から5年半、原告は勝利判決を手にすることができました。

集団訴訟で5度目の断罪を受けた国と東京電力の法的責任は揺るがない

事務局長より報告され、横浜地裁は、国と東京電力の法的責任を認め原告152人に総額4億1963万円(原告は54億円を請求)余りの損害賠償を命じました。2

千葉2陣3月14日の判決について滝沢信弁護士

ものとなりました。判決を不服として原告と被告(国と東京電力)双方は東京高裁に控訴しました。

千葉2陣3月14日の判決について滝沢信弁護士

能だった。対策を講じるためには、人的、物的資源には限りがある、当時は地震対策に優先度があつた。津波対策をとっても全交流電源の喪失を防止できたと認められない」と、2陣も再び否定、千葉地裁は最低最悪の判決を下しました。

## 日暮里1分会総会

食事会では江戸中期に京都の男たちが好んで食べたと言われる助六寿司を参加者全員に配られたほか、アラバスク形に食材が散りばめられたピザ、大量の焼き鳥がテーブルに並び参加者を驚かせました。

後半にビンゴゲームを行い、鈴木浩光さんがマジシャンのように鮮やかにビンゴカードを操り、アトラクションを仕切ってくれました。景品は大盤振る舞いで1等に500円のクオカードにはじまり、5等まで用意され、合計で100枚のクオカードで参加者を喜ばせました。残ったクオカードは恒例のバスハイクで使う予定です。皆さんまた1年間、組合活動へ協力をお願いします。

# 地域公演案内

お申し込みは  
ACC (公財) 荒川区芸術文化振興財団  
ホームページへ



爆笑ひぐらし名人会  
～ 漫才協会ではみんなルーキー～

平成31年4月21日(日) 午後5時開演 (開場30分前) 日暮里サニーホール  
全席自由席 当日券2,000円  
お問い合わせ: ACC (公財) 荒川区芸術文化振興財団 TEL.03-3802-7111

組合員と同居の親族まで地域公演を観劇された方に補助金が出ます。2,000円～4,999円の観劇は500円、5,000円以上の観劇は1,000円の補助金が出ます。観劇補助の申請は観劇日より1カ月以内。チケットの半券を持参し組合事務所へお越しください。

# 消費税増税中止・マイナンバー廃止 民主的税制・税務行政の実現へ

## 3.13重税反対統一行動

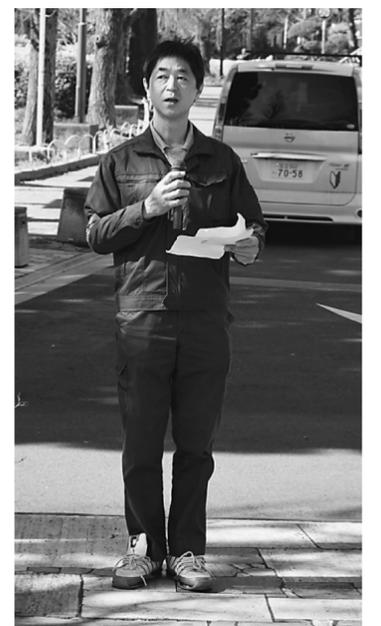


沿道からの声援を受けてシュプレヒコールする様子

【西尾久二小野澤富彦記者】3月13日、区立荒川公園にて「3・13重税反対荒川区民集会」が開催されました。  
この集会は1965年に荒川で産声をあげてから、今回で55回目の開催となります。東京土建と荒川民商などの仲間がデモ行進をしながら確定申告を行った行動から歴史的な集団申告が

始まり、全国的な行動へと発展していきましました。集会では、津田支部長より主催者代表挨拶があり、安倍政権の推し進めようとしている10月の消費税増税について、毎月勤労統計の不正や複数税率の導入で中小零細事業者の負担が増えることなどにふれ、増税阻止に向けて団結して闘おうと決意表明がありました。

つづけて、共産党区議員や荒川民商・生活と健康を守る会からも挨拶と決意表明がありました。



主催者挨拶をする津田委員長

参加していた仲間の中に父親が第一回から行動に参加して、二代目の自分でも55回の参加だと話していただきました。集団申告は待つこともなく早く終わるので助かっているとの感想もありました。

集会アピールの読み上げと採択のあと、いよいよ税務署までデモ行進の始まりに頑張ります。

# 民主主義国家を守れ 真実を報道すべきと講演

オスプレイ反対院内集会

【南千住II竹達浩記者】オスプレイ反対東京連絡会は3月25日、「横田にもオスプレイいらない 辺野古

土砂投入やめろ 撤回求める院内集会」を衆院第一議員会館で開きました。150人が参加し、荒川支部からは3人が参加しました。



あいさつする山添拓参院議員

横田基地撤去の会の窪田(つるた)一忠さんは、夜間に基地内でホバリングを繰り返すなど、後部ドアから機関銃の銃身を突き出したまま住宅地上空を飛行する、考えられない事態が起きた件を述べ、「共同を広げたたかていく」と決意を述べました。

東京新聞の望月衣塑子記者より、「いま、世界が混乱しているときメディアの結果たすべき役割とは何か」をテーマに講演がありました。国民および民衆に真実を伝えること、そして不正

を暴き世の中を公平に保つように、権力者と民衆の間に正義を持って臨み、自ら手て反社会的行為に加担することなく、何者にも迎合せず、国民に真意を問いたださることが必要であると述べられました。

民主主義国家の日本に若者が、ハンカーストライキをしなければいけない状況を政府はどう認識しているのか質問をしたところ、「本人に聞いてほしい」と的を得ない発言を繰り返すばかりだと怒りをあらわに熱弁されました。また「マスメディアによる政党への報道の萎縮・村度に対する批判も訴えまし



津田委員長より支部代表の挨拶

【西尾久二小野澤富彦記者】荒川区労評は3月14日、荒川公園で荒川春闘決起集会を行いました。参加した各団体・単組から代表の挨拶があり、支部からは津田委員長が地域共闘し賃金労働条件の改善、地域労働者の職場と権利、生活を守るために参加しました。

# 荒川春闘決起集会

## 求人情報

募集職種: 大工  
就労形態: 正規雇用  
働き先: 町場・入り混じり  
募集人員: 1人  
条件: 経験者・見習い ※要普免  
会社: 形山建築  
TEL: 090-7244-3201  
住所: 荒川区荒川 8-19-1-303

募集職種: 電工  
条件: 経験者  
就労形態: 請負契約  
工事期間: 2019年12月まで  
働き先: 野丁場  
会社: 株式会社 大永電気  
TEL: 03-3823-2314  
担当: 佐々木・木村  
住所: 台東区谷中 3-19-10



### ひとくち映画情報

『ふたりの女王 メアリーとエリザベス』

ジョージ・ルーク監督



2018 FOCUS FEATURES  
LLC. ALL RIGHTS  
RESERVED

16世紀、王位継承権をめぐって激しく対立し

たスコットランド女王メアリー・スチュアートとイングランドのエリザベス1世の運命を描いた作品。1560年、スコットランドに一人の女性が到着します。スコットランド王家の血を引くメアリー・スチュアート(シアーシャ・ローナン)で

ていました。夫の死去にともない、帰国。母国の統治を始めます。一方、イングランドではメアリー帰国の知らせを受けてエリザベス1世(マーゴット・ロビー)が緊張感を高めています。「一刻も早く世継ぎを産むように」との側近たちからの圧力に苦しむ彼女は、メアリーにある提案をするため会談を計画します。3月15日から公開。



お酒がすすみ会話も弾みました

## ハイース荒川

# さくらの宴にぎやか開催 待ちわびたさくら満開こんにちは

【南千住II小川隆志通信員】3月31日、荒川区役所公園で、ザ・レディース荒川主催の恒例のお花見が開かれました。

ザ・レディース荒川の会員の皆様の他、大勢の花見好き各分会の有志の方々を含め35人が集いました。あいにくの薄曇りの中、時々陽が差すと、「わあっ！」と歓声が沸き上がるほど少し肌寒い中、食べきれない程のおいしい料理とビールやお酒を前に、楽しく会話が弾みました。あっという間に時は過ぎ、平成最後のお花見に名残を惜しみつつ、津田委員長より「益々の会の発展を期待します」との挨拶を頂き散会致しました。また来年もぜひ参加させて頂きま

# 今月の1枚 北西の空、ミンミンの庭より

今回は主婦の会の会員で荒川分会の並木智子さんより寄稿を頂きました。この作品は鉛筆と修正液だけで描いた作品にもかかわらず、奥行きと立体感を感じます。



ドアの鍵を閉めた後で、必ず行う最後の声出し確認! 「窓窓! 愛猫の湖太郎、ガスロック、窓窓、窓、玄関」指を折って数えてみる。「よし、オッケー」自転車を漕ぎ出し、尾竹橋通りへ出る前に、決まって北西の空に言う。「今日も頑張ってきた。私、大丈夫だからね。だって群馬ともちゃんだから。」私の視野に入る筈もない、ふるりの地であるが、なぜか何時もある空に、父と母が居ると思えてならない。50代半ばにして、人生二度目のローンレンジャー(笑)。十年の月日を重ねたこの庭の青葉の夏も、紅葉の秋も、枯葉の冬も好き。そして、もうすぐ庭は桜色になる。深呼吸、遠い空から見えますか。

## 荒川文芸倶楽部

仲間の短歌・俳句・川柳



今回はあらかわフォトコンテストで特選受賞した小川隆志(南千住分会)さんの俳句が3月15日発行の東京新聞に掲載されたので作品を紹介いたします。(俳句) 幼子の 見よう見まねの 盆おどり



二カ月半かけて作った家具 【取材・並木義男記者II荒川分会】

職人の先輩たちに可愛

彼女とは一年付き合っています。休みが合わなくて会えない日が続くときは、寂しいそうです。 東京土建荒川支部の青年部に入社してくれた吉田さんのこれからの歓迎と共に期待しています。

## 仲間の横顔



吉田 雅志 (町屋南分会) 48

北海道出身で、4人兄弟の3人目として誕生し、小学校、中学校、高等学校を旭川市で過ごしました。

旭川市は盆地で冬にはマイナス二十度にもなる厳しい土地柄で鼻毛も凍ってしまうほどです。学生時代はスキー、スケートは体育授業の一環で滑っていました。今でも滑る自信はありますと話します。

高校を卒業後、地元企業の家具製造会社に就職し3年勤めましたが、更なる技術向上を求めて上京し、ハローワークの紹介で東尾久の会社に就職しました。

今年度の製作で大変だったのは四角の家具に三角の家具を組み合わせて、上から見ると八角になる家具で仕上げるのに二カ月半もかかったそうです。土建での講習を受けて資格を取ってこれからの仕事に活かしていきたいと話してくれました。

がられていろいろな技術を習得します。

先輩である南千住分会の沖田義成さんから東京土建の制度の事を知り、土建の拡大の際に町屋南分会の川越義昭さんに誘われ、自分にも必要だと思ひ、加入しました。

青年部にも入り、いろいろな人との繋がりもできて、これからは楽しんで話してくれました。

今は好きなスキー、スケートは我慢して、休みの時は仕事道具の手入れやインターネットでいろいろな道具を検索して勉強しています。